

トークン化商品・ビジネスの可能性と法的枠組み ～セキュリティトークン、NFT、トークナイズドアセット～

なりもとはるお
講師 **成本治男氏**

TMI 総合法律事務所
パートナー 弁護士

日時 2022年3月23日(水) 午後2時00分～午後5時00分

- このセミナーは Zoom でご受講いただけます。お申し込み後に詳細をメールでお送りします。
- 当日のご参加が難しいお客様には、後日動画を配信できます(開催前のお申し込みが必要です)。

近時、金商法に基づく不動産セキュリティトークンの公募発行事例が複数出てきており、また、これらセキュリティトークンのセカンダリー取引を行うデジタル証券取引所の開設も具体的に検討が開始され、いよいよ新たな個人向け投資商品・新たな資金調達手法・新たな不動産ファンド(エンティティ)としてセキュリティトークンが広く注目を集めている。

他方、昨年頃から急速に発行事例や取引量が増加した NFT (Non-Fungible Token) においても、デジタルアートや音楽等のコンテンツの NFT のみならず、不動産等の資産性のあるアセットの NFT も出現し出している。さらに、様々なアセット・権利自体を、SPC やファンドのスキームを介さずに、そのまま小口化・トークン化して販売をする商品・サービス・スキームも検討されている。

本セミナーでは、有価証券をトークン化したセキュリティトークンのみならず、NFT や、さらにはアセット・権利そのものを小口化・トークン化する商品等など、トークンを活用した商品・ビジネスについて法的枠組みを解説するとともに、今後の展開可能性や考えられる商品例などについても言及する。

1. セキュリティトークン

- (1) 法規制の概要
- (2) 受益証券発行信託スキーム
- (3) GKTK スキーム
- (4) メザニン社債スキーム
- (5) 不特法クラウドファンディングスキーム
- (6) セキュリティトークンの課題

2. NFT・トークナイズドアセット(アセットトークン)

- (1) 有価証券該当性
- (2) 暗号資産該当性
- (3) 適用のあり得る法規制
- (4) 対抗要件問題(産業競争力強化法に基づく債権譲渡に係る対抗要件の特例)
- (5) 新しい収益源/価値還元方法
- (6) アセット別の具体例
 - ① 不動産(利用権、引渡請求権、賃料債権)
 - ② 動産(設備等、エンジン)
 - ③ 金銭債権(ファクタリング代替)
 - ④ 金銭債権(将来債権/将来キャッシュフロー)
 - ⑤ 絵画・音楽・映画(著作権等、収入債権等)
 - ⑥ 利用権・予約権(飲食店・旅館等)
 - ⑦ 排出権・カーボンクレジット

3. トークン化商品の意義と今後の可能性

本セミナーにつきましては、法律事務所ご所属の方はお申込みご遠慮願います。

【講師紹介】1997年司法試験合格。1998年早稲田大学法学部卒業。2000年司法修習終了、弁護士登録、TMI 総合法律事務所入所。2006年パートナー就任。現在、(一)日本セキュリティトークン協会理事、(一)日本クラウドファンディング協会理事、(一)不動産テック協会アドバイザー、(一)不動産特定共同事業者協議会アドバイザー、大手国内証券会社のアセットファイナンス部門への出向経験を有し、以来、不動産関連のファンド・流動化を中心とする流動化・証券化、PFI、プロジェクトファイナンス等のほか、日本版 ESOP や知的財産信託その他多様な信託活用スキームを得意分野とする。また、不動産の売買、賃料増減額請求、立退き、建替え、再開発など、不動産取引一般についても多く経験を有するほか、特に近時は、クラウドファンディングやセキュリティトークン、NFT その他 Fintech・PropTech(不動産 Tech) に関わるリーガルサービスにも多く携わっている。

【主な著作】『信託実務のための法務と税務』(財経詳報社、2008年12月、共著)、『集団投資スキームのための金融商品取引法 Q&A100』(中央経済社、2009年2月、共著)、「日本法下におけるストラクチャードカバードボンドに係る法的論点」(SFJ Journal、2012年8月、共著)、「不動産 Tech の概要と法的問題点」(日本不動産学会誌、2017年6月)、「不動産 Tech の実務と法律」(土地総合研究、2017年8月)、『不動産特定共同事業法に基づくクラウドファンディング資料集』(総合ユニコム、2020年8月、共著)、「アセット・トークンについて」(金融・商事判例増刊『暗号資産の法的性質と実務』、2021年3月、共著)など。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 **金融財務研究会**
https://www.kinyu.co.jp

Facebook : <https://www.facebook.com/keichoken>
Twitter : <https://twitter.com/#!/keichoken>
Blog : <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



開催日

2022年3月23日(水)
14:00~17:00

本セミナーはZoomで開催いたします。当日のご参加が難しいお客様には、録画した動画を後日配信することが可能です。(開催前のお申し込みが必要です)。後日配信をご希望の場合は、申込書質問欄のチェックボックスにチェックを入れてください。原則として、参加費をお振込みいただいた後に、メールで詳細をお送りいたします。

参加費

1名につき35,100円(消費税、参考資料を含む)
1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき30,000円になります。
追加申込みの場合はその旨をご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-10-8 グリンヒルビル
TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書をFAX又は郵送いただいておりますお申し込みも承ります。折り返し受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。参加費の払戻しは致しませんので、当日ご参加になれない場合は、代理の方のご出席あるいは当社および金融財務研究会主催の他のセミナーへのお振替をお願いします。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお願いたします。)

ご記入いただきました個人情報にはセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱UFJ銀行 本店 1642356 三井住友銀行 本店営業部 7397637
三菱UFJ信託銀行 本店 2818151 みずほ銀行 東京営業部 1427715
三井住友信託銀行 本店営業部 2993982 りそな銀行 東京営業部 1693669

◇クレジットカードはVisa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discoverがご利用いただけます。

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

トークン化商品・ビジネスの可能性と法的枠組み

参加申込書

FAX 03-5695-8005

【Zoom】 3 / 23

2022年 月 日

受講方法 <input type="checkbox"/> LIVE配信 <input type="checkbox"/> 後日配信 弊社からのお知らせ、メルマガの送信を <input type="checkbox"/> 受信する <input type="checkbox"/> 受信しない クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。 <input type="checkbox"/> クレジットカード利用 *セミナーコード* 0535 (Fin-k220535)	会社名	TEL FAX		
	所在地	E-Mail 〒		
	参加者ご氏名	部課名		
	〃	〃		
	〃	〃		
	〃	〃		
書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX		

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。